【米田主宰の俳句】

麦　星

米田規子

にっぽん青天新茶の封を切り

我もまた弱者のひとり青葉木菟

走り梅雨バジルを摘みて香る指

少年に銃十薬の花の闇

よわき者らへ六月の風のうた

麦星やジャズピアニスト獣めき

つんつんと元気まひるの青木賊

短夜の黙って食べるおとこなり

白南風や一身上という訣れ

はたらいて働いてひるがおに夜